

羽ばたこう 立志の丘から

世界一のひまわりが咲く学校

大仙市立西仙北中学校

Yubiasawabata junior high school



平成30年度 学校通信 平成30年8月27日 No.15

勇心学年 白神宿泊体験 8/6・7

6日から1年生「勇心学年」が、一泊二日の日程で、「世界自然遺産 白神山地 宿泊体験学習」に出かけました。「ゆうしん」の学年ネームをもとに「豊かな個性を伸ばし、美しい自然に触れ、白神の地を満喫し、みんなの絆を深めよう！」を学習テーマに、「あきた白神体験センター」に宿泊して豊かで楽しい体験を重ねてきました。全員元気に過ごし友達との絆も深まったようです。

現地の天候が心配されましたが、日ごろの行いが良いのか、雨も降らず活動日和でした。



最初の活動は、創作体験でした。思い出の瓶詰め、貝殻ストラップを制作しました。白神山地のある海岸の砂（真っ黒な砂など）やシーグラス、貝殻などを瓶に詰め込んだり、紐を編みこんで貝殻をつけたストラップを作ったりと、それぞれ楽しみました。



そして、お待ちかねのお昼ご飯！ 食事係のすばらしい働きぶり、みんなの食事準備をあっという間にしてくれました！。さすが勇心学年、こういう陰の働きをしっかりとできるのがいいですね。

いよいよ、海の活動です。マリンスーツ、ライフジャケットを身にまとい、シーカヤックに乗って日本海の大原へ！ 全員で日本海へ「お願いします！」とあいさつ

をし、パディヤールの確認をしました。はじめは声が小さかったグループも、命がかかっている状況だと知ると、大きな声でパディ



ヤールを確認し合いました。二人で息を合わせてパドルを漕ぎ、最初こそ思うように進みませんでしたが、あっという間にマスターし、思い通りに動けるようになっていました。その様子を見ていた白神のスタッフさんが「よし！雄島を一周しよう！」と

いうことになり、みんなで離れ小島を一周することになりました。今年度の学校活動では初めてのことでそうです。シーカヤックの他にも、磯遊びや磯釣りの活動も体験しました。海草をとって頭に巻きつける男子や、夢中で釣りをしたり、高い場所から海にダイブをしたり、仲間と一緒に思いっきり楽しみました。



夜は、はたはた館の温泉に浸かり、元気回復。みんなで楽しんだユニカールも大盛り上がりでした。ここでも実行委員を含めた有志10人の男子が準備から後片付けまですべてやってくれました。本当にありがたいです。



二日目、山の活動！いざ白神山地へ。白神山地は人為的な影響をほとんど受けていない原生的なブナ林です。ブナ以外にもさまざまな植物や

動物がいます。班ごとにガイドさんをつけて、白神の山を歩きました。

まずは「青池」へ。天気もよく、光が差し込み、幻想的な景色をつくっていました。透明度が高く、9Mの水深にもかかわらず底が見えるのです。本当に美しい池でした。ブナ林を歩きながら、ガイドさんからさまざまな話を伺いました。ゴマの香りのする草や山菜の話、毒キノコや猛毒の草など、豊かな自然には危険もたくさん潜んでいることが分かりました。

この二日間を通して学んだことはたくさんあります。それぞれテーマをもっ



て学びに行きました。その学習のまとめを新聞にして発表する予定です。帰ってきたとき、校長先生から「学習テーマを達成できた人は？」と問われて、ほぼ全員が手を挙げました。地元大仙にはない自然に触れることで、比較することができたと思います。さらに、みんなと体験した活動は思い出になることでしょう。この体験学習を夏休み明けの生活に活かしてほしいと思います。

“サマーボランティアコンサート”

地域貢献活動の一つとして継続している、本校吹奏楽部の「サマーボランティアコンサート」を今年の夏も行いました。

吹奏楽部員全員で、コンクールの後に練習を重ね、地域の福祉施設等を訪問して、コンサートを行い、施設に入所している方々や職員の皆様に演奏を聴いていただきました。



8月9日には、障がい者支援施設「柏の郷」において、また、10日には、特別養護老人ホーム「ウォームハート」及びグループホーム「ありす刈和野」において、そして、17日には介護老人保健施設「幸寿園」において演奏しました。

NHKの朝の連続ドラマの主題歌「若い広場」や大河ドラマ「西郷どん」のテーマ曲と共に、ご長寿番組大メドレー等を演奏しました。中でも長



寿番組の「サザエさん」や「水戸黄門」「のど自慢」の演奏はたいへん喜んでいただきました。最後には、「秋田県民歌」を皆さんで歌っていただきました。「少しでも地域の方々のお役に立ちたい」という吹奏楽部員の気持ちが伝わってくれば幸いです。保護者会にも絶大なるご支援を賜りました。ありがとうございました。

キャリア講話「先輩に学ぶ」ご案内

8月31日（金）の午後、キャリア講話「先輩に学ぶ」を、今年も全校生徒及び希望する保護者等を対象に実施予定です。

期日：8月31日（金）午後2：25～
講師：若松泰平氏（トヨタ自動車株式会社）

昨年度は、避難訓練に併せて秋田地方気象台にお勤めの火山防災調整係長 辻 優介さんに講話をしていただきました。辻さんは、西仙北町立東中学校を平成9年度に卒業して、大曲高校から東北大学に進学、民間企業を経て気象庁に勤めた方で、当日は「地震大国日本を生き抜くために」と題して、講話をしていただきました。

今回は、西仙北町立東中学校を平成7年度に卒業して、秋田高校から東北大学に進学、その後、トヨタ自動車株式会社本社のEHV設計部AT&HVシステム設計室主任として

お勤めの若松泰平さんに、ご講話をいただく予定です。

世界有数の企業の設計部で働く若松さんのお考えや世界と与するトヨタの精神等を聴くことができるのではないかと、期待しております。関心のある方はどうぞご来校ください。

ソロフェスタ 優秀賞 2年池田さん

8月19日、中仙ドンパルにおいて、第18回ソロフェスタが行われ、本校2年生の池田さんがマリンバの演奏で、見事優秀賞に輝きました。おめでとうございます。

表彰状には「技術表現力ともに卓越した演奏で聴衆に大きな感動を与えました」と記されていました。さらなる切磋琢磨にも期待します。



大仙市中学生サミット開催

新聞報道にもあったように、8月17日は大曲交流センターにおいて、大仙市中学生サミットが開催されました。本校からは、3年生の小笠原君と2年生の瀧澤さん、小山田君が参加しました。

中学生サミットは、市内11中学校の代表生徒が集まり、これまで取り組んできたあいさつ運動や地域活性化プロジェクトなどについて意見を交わすとともに、今後の各校の活動推進について確認する会となりました。「大仙市の未来は私たちが創る」という中学生の力強いサミットでした。



全国学力・学習状況調査結果について

4月17日に行われた標記調査結果について、7月下旬に公表されました。

本校生徒は、質問紙において、学習習慣や生活習慣、規範意識、理科や地域社会への関心等は県や全国よりも高く情意面での充実がうかがえ、教職員の研修意識や指導方法の工夫改善も良好な状況が見られます。

しかし、国語A及び理科は全国の平均正答率とほぼ同様であるものの、国語B数学AB共に平均正答率を下回る結果であり、各教科における指導改善が求められる状況であります。夏季休業中も全校で研修を積むなどして、特に、「考える力、活用する力」等において、今後も尚一層の指導の改善に努めてまいります。